

令和元年度行政評価 事務事業評価シート(平成30年度実績)

事務事業コード	050301020	予算コード	01083223	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	A
事務事業名	就労支援カレッジ事業			正規職員数 0.25	国庫支出金 22,454	有効性	B	研修参加者、ひいては一般就労者数を増やすため、新たな連携先等を検討してゆく。	
担当課	まちの活性課			嘱託職員数 0.24	府支出金 0	効率性	B		
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0.01	市債 0				
				歳出(千円)	その他 22,455	妥当性	B		
				人件費総額 3,215	一般財源 3,215				
				減価償却費 0	受益者負担	B			
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	48,124	緊急性	D	事務事業実施内容	
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円)	478	公的関与	B	事業参加に関する相談者数162人 泉佐野市における農業体験者数121人 弘前市における農業体験者数61人 加賀市における農業体験者数45人 就労者数15人	
対象	対象数 不特定			活動指標	H30実績				
その他				農業体験の実施	3.0	実施主体・委託化	B		
事業の内容	大阪市などの大都市圏周辺に居住する、農業に興味を持つ若年無業者等					他の事務事業との関連	B		
大阪市などの大都市圏周辺に在住する就農希望者や就労経験の少ない若年者等について、個々の状況に応じた就労支援プログラムを作成し泉佐野市内で農業研修を実施するとともに、連携先である弘前市や加賀市において農業体験を実施するなど、社会参加や就労体験を通じて若年者等の一般就労への移行支援を行う。				成果指標	H30実績	透明性	C		
				研修参加に関する相談者数	162.0	財政健全化計画	該当なし		
				泉佐野市における農業体験者数	121.0	財政健全化の取組	該当なし		
				就労者数	15.0				
				コスト指標	H30実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的	農業体験を実施し、社会参加や就労体験を通じて若年者等の一般就労への移行支援を行うことにより、農業従事者の担い手不足の解消、労働力の底上げ、都市部から地方への移住又は2居住を推進する。			研修参加に関する相談者1人当たりの事業費	297,069.0				
				泉佐野市における農業体験者1人当たりの事業費	397,729.0				
				就労者1人当たりの事業費	3,208,354.0				